

## 平成16年度第2回浦安市環境審議会 会議要旨

1. 開催日時 平成16年10月28日(木) 午前10時00分～午前11時40分

2. 開催場所 市役所第3庁舎 2階 第2会議室

### 3. 出席者

(委員)

柳憲一郎、上野菊良、木邨定男、久保博海、伊豆富子、  
渡辺英夫、加藤里行、轟和夫、熊倉敬三

(欠席)

平山博章、畑中範子、望月賢二、岡部正明、税所信夫

(事務局)

市長 松崎秀樹

環境部長 川口守、環境部次長 中村和明、環境保全課長 押尾照明、  
環境保全課環境計画課長補佐 指田裕司、

環境計画係 溝上澄人、安倍麗子、湯浅太郎

リジオナル・プランニング・チーム 七尾功

### 4. 内容

(1) 開会

(2) 会長あいさつ

(3) 環境基本計画(案) 諮問

(4) 市長あいさつ

(5) 議題

- ・ 環境基本計画(案)に係る説明
- ・ 環境基本計画(案)について
- ・ その他

(6) 閉会

### 5. 会議経過

#### 環境基本計画(案) 諮問

市長から審議会会長である柳委員に「浦安市環境基本計画の策定について(諮問)」が提出された。

#### 環境基本計画(案)に係る説明 環境保全課 指田・溝上

前回、6月に開催した第1回審議会では、環境基本計画素案の概要と、パブリックコメント等による市民の意見の聴取等についてご説明させていただきました。

その後、パブリックコメントと地区説明会で200件を超える意見をいただき、庁内で、これらのご意見やご提案に対する考え方を整理させていただき、

市の考え方を整理させていただいたうえで、素案に反映できる範囲で修正を加えた案を、今回諮問させていただいた。

## 環境基本計画（案）についての審議

### 家庭系ごみの排出量と全国平均値との比較及び事業系ごみ排出量の推移について

P 62の「家庭系ごみの排出量の推移」のグラフにおいて、平成14年度の1日・1人あたりのごみ排出量が800 gであり、本文には、全国平均値より高いと明記しているが、実際に全国平均値1.1kg/人・日であり、低いのではないか。

県内平均値・全国平均値より高いことは把握しているが、再度確認する。

P 63のグラフを見る限り、P 62 19行目の「若干減少した」というのは分かりづらい。

再度検討する。

### テレビ電波障害に関する記述について

P 37 1行目「テレビ電波障害」について、2011年から始まる地上波のデジタル化を考慮すべきではないか。

対応策を次回の会議までに検討する。

### 市環境基本条例に関する記述について

P 3・9行目からの文章の主語を明確にしてほしい。

検討する。

計画の策定背景に、平成15年に制定された浦安市環境基本条例に基づき、環境基本計画を策定したという主旨を加えたほうがいい。

記述追加する。

### 市民・事業者等の具体的な行動指針について

「施策の方向」には、市がすることを中心に書かれているが、「市民のすることや事業者のすること」を入れたほうがいい。

今後、別に「配慮指針・行動指針」を策定していく予定である。

環境配慮指針の策定期間を明確にしてほしい。

P 83(2)の二つ目に環境配慮指針の策定期間を早めるという意味で、「速やかに」という文言を入れたほうがいい。

記述追加する。

### 環境目標と環境指標の記述について

P 30 の計画年度を超えた数値設定は無理があると思うので、計画年度内の数値に直したほうがいい。

検討する。

P 65「廃棄物」において、環境目標は「～実現します。」と掲げ、立派すぎる感があるが、環境指標は「～を目指します。」と明記しており、語気が弱いと思う。

事業系ごみ排出量の削減などは、行政だけではできない部分もある

ので、「目指す」といったことでよいのではないか。

現在の表現で了解していただいた。

P 20・12行目の「ベンゼンは環境基準を上回る」という文章では、抽象的であるので、具体的に数値を示してほしい。

P 51の「総緑地量」等の数値をはじめ目標数値の出典元を明示してほしい。

記述追加する。

#### **化学物質等に関する記述について**

P 36・2行目、4・5行目で環境ホルモンを削除した理由を説明してほしい。

国においても、環境ホルモンの対象物質や因果関係等の見直しを行っていることと国レベルで行政指導を行っていることから自治体レベルで言及することは難しいと考える。

シックハウス等は自治体レベルでも問題となっているので言及したほうがよい。また、市が実際に行っている対策については、記載した方がよい。

記述追加する。

P 35(2)のタイトル「多様化する公害問題」を「多様化する環境問題」に直したほうがよいと思う。公害問題であると、典型7公害を示すため、化学物質等の問題を明記する場合、「環境問題」に直すべきである。

検討する。

#### **人口予測について**

P 8の「人口」について、人口増加は、ゴミ問題等の様々なことに関連してくる。市の人口予測はどのくらいなのか。

市総合計画では、2010年度に15万6,000人、2020年度には概ね16万人と想定されている。

計画期間内の人口予測を出したほうがよい。

検討する。

#### **指定袋の導入について**

指定袋の導入が、どのくらい市民税の減少につながるかが分かるようなシステムづくりをした方がよい。

ゴミ収集について、浦安市では、集積所収集と戸別収集の両方を行っているが、戸別収集のみのほうが効率的である。

基本的に戸別収集であり、マンション等は集積所収集である。

指定袋に関しては、透明であると袋の中がカラスに見えてしまい、荒らされてしまう。人間には見えてカラスには袋の中が見えないといった色つきのゴミ袋が開発されたといった話を聞いたので検討してほしい。

検討する。

## 環境行政の費用対効果

(上記 の議論を受け) 審議会委員から「良好な環境を享受するためにはコストがかかる。」ということ提言し、市民の方に認識していただくことも必要ではないか。

このような考え方を計画の中で示してはどうか。

検討する。

## 字句の修正等について

下記については、ご指摘のとおり修正する。

P 36、P 40のP R T R法の正式名称が間違っているの、訂正してほしい。

P 25・17行目の「今後とも」はいらぬ。

P 31の環境目標で、「海と川の確保を確保する」の「確保を」はいらぬ。

P 58 7つ目について、「再現こと」ではなく、「再現すること」ではないか。

P 83(2)3つ目の「これからも」を削除しているなら、同ページ(2)5つ目の「これからも」を削除したほうがいい。

P 6の4行目と5行目は、ひとつの文章であるが、改行が入ってしまっているの修正してほしい。

P 84(3)自主的行動の支援 3行目「活動を」という表現を含め、表現を検討したほうがいい。

P 33(1)5～7行目までの文章が分かりづらいので、6行目の「多く寄せられています。そのため、建設作業などにおける」に直したほうがいい。

P 34・17～18行目の「通過していきます。」と断言しているが、まだ決定していないので、「通過する予定です。」に直したほうがいい。

## 今後のスケジュールについて

第3・4回環境審議会の開催スケジュールですが、11月10日(水)・11月17日(水)13時～15時の開催を予定している。ただし、スケジュールを変更する場合もある。出席で連絡した方で欠席される場合は、早めに連絡してほしい。次回に修正案を示して審議いただきたい。なお、審議会の開催日程については、通知文で再度お知らせする。